



クローン技術と生命倫理

特集

- | | |
|----------|--|
| <p>⑥</p> | <p>卷頭言
ライフサイエンスの進展と生命倫理問題
町村 信孝・文部科学大臣</p> |
| <p>⑧</p> | <p>インタビュー
クローン技術を有用性と
生命倫理の観点から考える
青江 茂・文部科学省文部科学審議官
インタビュアー／山本 真純・日本テレビアナウンサー</p> |
| <p>⑯</p> | <p>施策の紹介
科学技術会議生命倫理委員会におけるクローン技術に関する検討
文部科学省</p> |
| <p>㉑</p> | <p>ヒトクローン技術規制法の概要
文部科学省</p> |
| <p>㉔</p> | <p>諸外国のクローン技術に関する規制の現状
文部科学省</p> |
| <p>㉖</p> | <p>家畜におけるクローン技術の現状と展望
農林水産省</p> |
| <p>㉗</p> | <p>ヒトES細胞を中心としたヒト胚研究と生命倫理
文部科学省</p> |
| <p>㉙</p> | <p>ヒトゲノム研究と生命倫理
文部科学省</p> |
| <p>㉙</p> | <p>研究最前線
臓器を移植せず 自分の細胞から臓器を再生
竹市 雅俊・理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター長</p> |
| <p>㉙</p> | <p>隨 想
科学技術と生命倫理
岡田 善雄／財団法人 千里ライフサイエンス振興財団理事長</p> |



昨年7月、茨城県にある農林水産省畜産試験場で誕生した体細胞クローン豚

Point 体細胞クローン羊のドリーがイギリスで誕生して4年。この間、我が国でもウシ、ヤギ、ブタなどの家畜のクローンが次々と生まれています。一方、クローン技術を人間に用いることの是非をめぐり、各国で様々な議論が行われています。

独占禁止法の改正

特集



インタビュー 差止請求制度の導入で より身近な法律になった独占禁止法

鈴木 孝之 / 公正取引委員会事務総局経済取引局長
インタビュアー / 高橋 めぐみ・フリーアナウンサー

施策の紹介 公正取引委員会 改正独占禁止法の概要

独占禁止法違反行為に対する 差止請求制度のQ & A

随 想

私人による独禁法違反の差し止め

古城 誠 / 上智大学法学部教授

資料 改正法の関係条文（抜粋）

Point

違法な商取引によって被害を受けた事業者は、これまで公正取引委員会にしか申告することができませんでした。しかし昨年5月の独占禁止法改正によって、直接裁判所に違反行為の差止請求を申し立てることができます。

68

任期付職員制度の概要

人事院

72

船舶検査活動法の概要

防衛庁

76

著作権等管理事業法の概要

文化庁

80

お米の表示制度が変わります

食糧庁

3

扉 / 盗食（星野 富弘）

84

白書ガイド（障害者白書・世界経

86

済白書・規制緩和白書・消防白書）

92

主な閣議案件

95

海外協力短信

96

くらしのガイド（笹田 泉）

98

内外日誌

読者のページ

表 / 我が国的人口の概観

時の動き 2001年4月号

表紙絵「うららの春」井沢 洋二
お気に入りのミステリーをポケットに
公園へ向かう。いつもの場所でゴロリ。
墓のにおいを感じながら
謎を楽しむ休日の午後。

イラスト・カット / 岩田 爽
写真撮影 / 布施 敏夫 写真提供 / 共同通信社